

教育委員会だより

学校教育課 ☎099-482-5957

コロナ禍が続いている中、学校では子どもたちが一生懸命、目標に向かって努力しています。学校教育課では、曾於市の子どもたちが「光輝く」存在になるようにと願っています。

光輝いている姿とは

- 1 子どもたちが将来、自分の夢に向かってひたすら頑張る姿。
- 2 曾於市外にいても、その地で曾於市のことを自信をもって語れる姿。
- 3 自分や他者を大切に作る姿。



このような姿になるように

本年度は「**自律する力**」と「**共感する心**」を育成できればと考えました。

自律する力とは……わがこと

わかりたい できたい 自分事（わがこと）として考えること
「学び続ける力」「分からないことは、だれか教えてと言える力」

共感する心とは……そおだね

「自分と他の人は違うことがわかり、いいところを見つけること」
「相手のいいところを認めること」

この力と心が育つことで、これからの時代に「役に立つ力」になると考えています。

そのために

学校では



授業で

- ① タブレットを活用し自ら学んでいきます。
- ② 「分からない」ことは自分で調べたり友達に聞いたりして学び合います。
- ③ 「今日の授業で自分がやったことや分かったこと」を振り返ります。

授業以外では

自分や友達のいいところを見付けたり、認めたり、自分に取り入れたりします。

家庭では



家庭学習で

- ① 持ち帰ったタブレットを活用して学習していきます。
- ② 得意なことがさらに得意になるように学習します。
- ③ 苦手なことは克服できるように、あらゆる方法を使って自ら学習していきます。

家庭生活では

家族みんなが楽しく快適に生活するために、自分は何をしたらいいのか考え行動します。

このような「姿」が見えたら、学校でも家庭でも「認めて」ほしいと思います。
「認める」ことによって子どもたちの「自律する力」と「共感する心」が育っていきます。